

和に結ぶ

平成30年12月21日 発行責任者 校長 佐藤和子



かしこく
やさしく
たくましく

なごみ学級作成 「おかしの家」

充実した2学期終了 明日からは 平成最後の冬休みく～平成31年1月7日(月)＞

2学期の83日間、子供たちはたくさんの体験を通して、心身ともに大きく成長しました。保護者の皆様はもちろん、地域のたくさんの方々を支えていただいていた本校の教育活動を充実することができました。これまでの皆様のご理解とご協力に改めて感謝申し上げます。

終業式に校長は次のような話をしました。(抜粋)

(前略)

2学期の始業式に、何よりも「命」を大事にする約束をしました。大きなけがをしたり、病気をしたりするお友達がいなかったのは、何よりうれしいことです。自分の命を大事にできた証拠ですね。さて、友達の命は大事にできましたか。友達にいやなことを言ったり、友達にいやなことをやったりしてしまっことはありませんでしたか。相手の気持ちを思いやって、やってよいことかどうかを自分で考えて行動できていましたか。あらいっ子全員が、気持ちよく学校生活を送った2学期になりましたか。

明日からの冬休みも、何より「命」を大事にして過ごしてください。今年の冬休みは、「平成最後の年の暮れ」「平成最後のお正月」といわれるのをテレビなどでもよく聞きます。みなさんは「平成最後の冬休み」にどんなことを楽しむのでしょうか。家族の人と一緒に、学校ではできないことを存分に楽しんできてください。こたつにはいって、テレビや動画やゲームでごろごろ過ごすのはもったいないですよ。いろいろな楽しみの中に、ぜひ読書をするのも仲間入りさせてください。読書で頭と心をきたえることも、「命」を大事にすることです。こたつで、おうちの人と一緒に本を読むのも、とても楽しいですよ。

元気な体は何よりの宝物です。冬休みもどうぞ元気に過ごしてください。1月8日の始業式、また元気なみなさんに会えることを楽しみにしています。

冬休み中も、それぞれのご家庭での生活のリズムを大切に健康で安全な毎日をお過ごしください。皆様、どうぞよいお年をお迎えください。

メディアとの付き合い 気をつけて・・・

ゲーム機、スマートフォン、タブレット端末等々、それぞれのご家庭は様々なメディアに囲まれています。一昔前までは、茶の間で家族一緒にテレビを見ていたから、「遅いからもうテレビは終わり。」と、子供の生活時間を大人が規制することも多かったかもしれませんが、さて、近頃はどうか。親の気付かないところで、遅くまで動画視聴をしていることはありませんか。また、家族と共用の機器でフィルタリングがかかっていないままに操作していると、思いもかけないサイトを開いてしまう危険と隣り合わせです。SNSに関する被害もどんどん低年齢化しています。

冬休みは、メディアにふれる機会も多くなります。お子さんが安全で楽しく生活するために、ぜひ、それぞれのご家庭でメディアやインターネットとの付き合い方について話し合う機会を設けてみてはいかがでしょうか。



「荒井に学ぶ」 本校ならではの活動
年迎えの準備 5年しめ縄作り

米作りの学習の一環として、収穫した稲わらで縄をない、正月飾り作りに挑戦しました。“田んぼの先生”加藤勇治さんに丁寧に教えていただき、悪戦苦闘しながらも自分だけの作品を完成することができました。